

今号では、保育整備計画(素案)公表後の取組についての報告と、保護者の方々より伺ってきたご意見と矢川保育園でのアンケート結果をお伝えします。そして、ご意見をいただく中で、市で現在検討している民営化の手法についてお知らせします。また、先週末に開催しました東保育園と西保育園での意見を聴く会の様子をお伝えします。

国立市保育整備計画(素案)公表以降の取組と今後

国立市保育整備計画(素案)を2月末に公表しました。計画(素案)公表以降の取組と今後についてお知らせします。

公表

- 国立市保育整備計画(素案)を公表【2月27日】

3月議会

- 平成29年市議会第1回定例会 福祉保険委員会にて報告【3月15日】
- 国立市保育整備計画(素案)の報告
- 「公立保育園民営化に対する保護者要望に関する陳情」の審議

取組み方

- 市の報告や陳情の審議過程においていただいた意見や陳情の趣旨をくみ取り、民営化に対する保護者の不安の解消に、より一層取り組む。

聴き取り

- 矢川保育園保護者懇談会、各クラス懇談会、保護者会役員懇談会
- 市民の意見を聴く会、保護者の声意見箱 など

6月議会

- 平成29年市議会第2回定例会 福祉保険委員会にて報告【6月23日】
- 計画(素案)公表後の取組状況について報告

聴き取り

- 各園保護者の意見を聴く会を開催

現在はこの段階です

9月議会

- 平成29年市議会第3回定例会 福祉保険委員会にて報告予定【9月予定】
- 国立市保育整備計画(案)の報告

保育園の先生との勉強会

現在、民営化に対する子どもや保護者の不安を解消していく視点で、社会福祉法人への移管と社会福祉事業団の設立・移管の手法の選択について、保育園の先生と勉強会を開催しています。

わからないことや不安なことなどは、保育園の先生にご相談いただいたり、各園に設置しています意見箱にお寄せください。

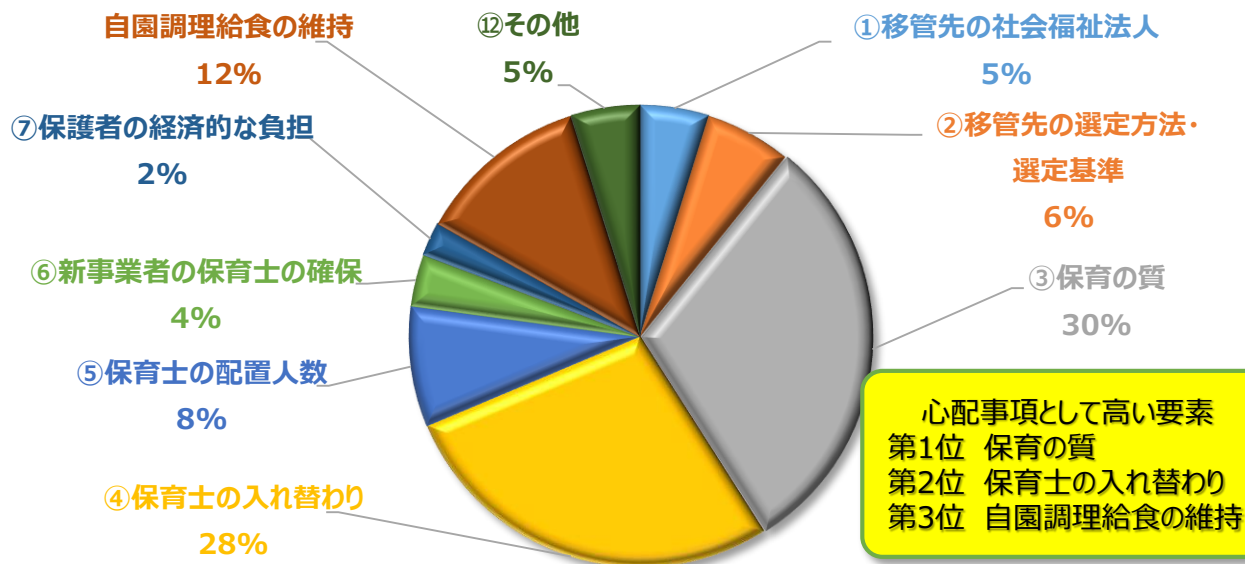
矢川保育園保護者アンケート(民営化に対する心配は?)

5月に発行した民営化通信(第6号)にあわせて矢川保育園の保護者の皆様にアンケートを実施し、民営化に対する不安について伺いました。その集計結果をお知らせします。

Q. 矢川保育園の民営化にあたって、保護者の方が感じているご心配なことはどのようなことですか？

下記の中から3つお選びいただき、下記の回答欄に心配の要素が高い順に項目番号をご記入ください。

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| ① 移管先の社会福祉法人 | ⑤ 保育士の配置人数 | ⑨ 給食のアレルギー対応 |
| ② 移管先の選定方法・選定基準 | ⑥ 新事業者の保育士の確保 | ⑩ 保護者会の有無 |
| ③ 保育の質 | ⑦ 保護者の経済的な負担 | ⑪ 新園舎の質 |
| ④ 保育士の入れ替わり | ⑧ 自園調理給食の維持 | ⑫ その他 |



計画(素案)に対する保護者・市民から寄せられた主な意見

保育士の入れ替わりが最大の不安要素

- ✓ 保育士の先生が変わってしまうことが一番の不安要素である。
- ✓ 民営化によって保育士が変わると、早い段階で他園に転園する家庭もあり、友達も入れ替わる可能性がある中では、子どもたちへの影響が心配である。
- ✓ 保護者も、これまで築いてきた保育士との信頼関係を失い、また一から作っていかねばならない。
- ✓ 5歳児は卒園の年に保育士が変わることになり、保育士との良い関係を築けないまま卒園するかもしれない。
- ✓ 卒園後にも気軽に戻ってこられる場所がなくなってしまう。

民営化後もこれまでの保育の継承への期待

- ✓ これまでの矢川保育園の運営方針が引き継がれていくのか心配である。
- ✓ 保育士には保育現場で仕事をしてほしい。
- ✓ 民営化で保育士が少なくなるようなことがないようにしてほしい。

社会福祉法人への移管による保育の質の低下や関係性構築への不安

- ✓ 民営化によって、保育の質が低下しないか心配である。私立保育園が適正な運営をしているかどうかを、市はどのように確認しているのか。
- ✓ 保育士不足が言われているなか、移管先が保育士を確保できるのか心配である。

これまでの保育を継承した安定的な保育への期待

- ✓ 計画(素案)で示された社会福祉法人ではなく、財団法人等への移管であれば保育士が変わらないと聞いている。保育士が変わらないことは、子どもたちや保護者にとって最大のメリットであると思う。
- ✓ 今回、矢川保育園の民営化について、社会福祉法人ではなく財団法人等で行うことは可能か。
- ✓ 財団法人等の方式について、市と財団法人等の職員が混在して保育を行ったときに、役割の線引きのところで問題が発生しないのか。

公立保育園民営化の効果と保護者の不安の解消

子育て支援施策の充実を目指して(民営化の取組)

【民営化による効果】

人的資源の活用

- ✓ 生み出された人材を活用して、子育て・保育関連部署への配置や新たな役割を設けることで支援体制の強化を図る

財的資源の活用

- ✓ 保育園の運営経費に対する市費の負担を軽減し、生み出された財源を保育・子育て支援事業の充実に活用する

【配慮すべき事項】

子どもの保育環境の変化

- ✓ 民営化により、保育士が変わることなど子どもの保育環境が変化することに対する不安を解消する必要がある。

子育て家庭全体にとって

【市が目指す取組】

- ✓ 待機児童対策の推進
- ✓ 発達が気になる子どもやしょうがいをもつ子どもと家庭の支援の充実
- ✓ 保育ソーシャルワーカーの新設による支援体制の充実
- ✓ 市全体の保育の充実子育てひろばの充実
- ✓ 在宅子育て家庭へ支援の充実
- ✓ 母子保健施策の充実による妊娠前からの切れ目ない支援
- ✓ 学童保育所環境の充実

民営化園の子ども・保護者にとって

【民営化に伴う課題】

- ✓ 保育士の入れ替わりが最大の不安
- ✓ これまでの保育内容が失われる心配
- ✓ 保育士不足への懸念 など

課題解決に向けて

民営化の手法(保育運営主体)の選択

社会福祉法人

(民間事業者が設立する法人)

計画(素案)で示した手法

公益財団法人・

社会福祉事業団

(市が設立する法人)

保護者の皆様のご意見を受けて左記とあわせて検討している手法

現在

保護者の皆様のご意見を伺いながら、人的・財的効果の比較検討や今後の保育・子育て支援施策の展開なども含め、どちらの手法を選択するか検討中です。

公立保育園民営化保護者の意見を聴く会の開催状況

7月1日(土曜日)@東保育園 参加者7名

◆ 財政効果額は公表しますか？

⇒ **公表していく予定**です。

◆ 保育でトラブルの際に、法人が対応できるか心配です。

⇒ 今年度より**法人監査事務が都から市へ**移りました。**財務状況だけでなく、保育運営についても市が責任をもつてみていく**こととなります。

◆ 財団・事業団となった場合、他の子育て事業も次々民間に移管されていかないか心配です。

⇒ 現在、実施している事業を**次々と民間移管する予定はありません**。

◆ 学童保育を民営化することはありませんか？

⇒ 現在、**学童を民営化する取組はしていません**。

◆ 保育園児は卒園後は小学校へ上がっていくので、学童保育が足りなくなるのではないかな？

⇒ **学童保育**は、現在の1～3年生の対象から**平成31年度までに全学童を対象に受入**れます。受入れには**学校の教室を有効活用し、指導員も増やしていく**予定です。

◆ 自分の経験から、**未就園児の支援は非常に大切**であると思います。市や保育園の取組にそのような考え方があるので、是非進めてほしいです。

◆ 事業団でやるメリット・デメリットは？

⇒ **メリットは、先生が変わらないこと、保育内容が継承されること**と考えています。**課題は、財的資源の効果が下がることや人的資源の活用が緩やか**になることです。

7月2日(日曜日)@西保育園 参加者5名

◆ 民営化している他市はどちらの方法ですか？

⇒ 多くの市が、一般の社会福祉法人に移管する方法で、近隣では、立川市、小平市、日野市、国分寺市などがあります。

一方、財団・事業団方式の市は、武蔵野市(財団法人)、三鷹市(事業団)、昭島市(事業団)があります。

◆ 合同保育の期間はようになりますか？

⇒ **合同保育期間は三者協議会で決める**ことになりませんが、他市を見ても**3か月から最大で1年**です。

◆ 施設はお金を出せば良いものですが、**人材はお金では買えません**。市の財産であると思いますので、必要な制度変化や時代の流れは受け入れていくべきと思いますが、**先生方は大切にしたい**です。先生方がこの方法であればと納得していれば、それは間違いがなく、よい保育ができると思います。先生方の意見はどのように聞いていますか？(※東保育園でも同様のご意見をいただいています)

⇒ 現在、**保育園の職員と勉強会を開催**しています。これまでの公立園の保育内容を残しながらできる方法は何かということも含めて勉強会で議論しているところです。**子どもにとってどうかという視点をしっかりもって国立の子どもたち全体のことを考えていきたい**と思っています。

◆ 事業団方式は先生が変わらないとのことですが、どのようなシステムですか？

⇒ 市が新たに事業団(会社のような組織)を設立し、**市の保育士を派遣**します。**公務員の身分を持ちながら保育**を行っていくものです。**派遣は最大5年間です**ので、**緩やかに入れ替わる手法**といえます。

◆ 他市の新設園や民営化園に子どもを預けている友人がいますが、保育士がいなく大変だと聞いています。**社会福祉法人の場合は、事業者選定が非常に大事**になってくると思います。保育士不足が言われているなかで、**保育士の確保をどのようにしていくかは課題**であると思います。

◆ 在宅で子育てをしている家庭と、保育園などで子育て支援を受けている家庭との格差は、経済的にも精神的にも物質的にも大きいです。民営化で**先生方が支援の届かない家庭、孤立している家庭に入っていくことは非常に大切**なことだと思います。

◆ 自分の母の時代から西保育園にお世話になっています。母の時代の先生方を知っている先生が現在も園にいます。**先生方と話ができる関係があるということが信頼**になっていて一番大事なことであると思います。民営化で先生方が変わってしまうという点が特に残念に思っています。**入れ替わらない方法とあればよい**と思います。